



## ○インフルエンザの予防接種を受けましょう

リウマチの患者様は、免疫調整薬や免疫抑制薬の服用により、病原体に対する抵抗力が低下し、インフルエンザにかかりやすく治りにくい状態になっています。

インフルエンザの予防接種（ワクチン）はインフルエンザ・ウイルスに感染する前に、自身の体の中にあらかじめ抗体を作って準備しておくことで、本当に感染したときに病原体が増殖することを速やかに防ぐことができる強力な予防手段です。

インフルエンザワクチンは、そのシーズンに流行が予測されるウイルスに合わせて製造されています。日本では、インフルエンザは例年12月～3月頃に流行し、ワクチンの予防効果は2週間から5カ月程度までと考えられています。毎年12月中旬までにワクチン接種を終えておきましょう。（薬剤部より）



鶏卵などで体調に異常をきたしたことがある方は医師とよく相談してインフルエンザの予防接種を受けましょう。

## ○リウマチ講演やっています！



毎月第二木曜日 16時 4階病棟ホールにて 申込みは不要

予定日	内容	講師
12月11日	リウマチの手 格好か、機能か	石川副院長
1月15日	リウマチの社会的な支援 家庭でも生き甲斐のある生活を	医療相談員
2月12日	リウマチ手術 いつ、どんな手術が必要ですか？	阿部医師

## ○市民公開講座を開催しました！

11月1日（土）新潟市の秋葉区文化会館にて「関節リウマチ治療最前線」と題して市民公開講座を開催しました。悪天候の中85名と多くの方に参加いただきましてありがとうございました。石川副院長と伊藤副院長の講演やミニ診察等が行われ、参加された方からは「良かった」との感想を多くいただくことができスタッフ一同ホッとしております。今回参加できなかった方も来年また開催いたしますので是非ご参加ください。

